

網走市新庁舎建設に係る説明会 議事録

説明先：潮見地区

開催日時：令和元年6月3日（月）10時25分～11時30分

説明会場：潮見コミュニティセンター

出席者：41名

Q1. 災害リスクが少ないと言われていた九州でも熊本地震が起きた。建て替えは賛成、金市館ビル跡地も賛成だが、想定外の災害にどう対応するか？

- ・気象台の記録によると、これまで震度3以上が19回、そのうち震度4が3回、モヨロ貝塚発掘調査の結果では、1300年間津波の形跡はない。

Q2. 高齢者の免許返納が増えている。高齢者の交通の便をどう考えるか？

- ・向陽ヶ丘から高台エリアへのバス移動は、ターミナルで乗り換える必要があり、今より不便になる。いろいろな方の交通の便を考えると、バスターミナルに近い金市館ビル跡地周辺敷地が良い。
- ・公共交通のあり方については、別部署で取り組むこととしている。

Q3. 庁舎だけではなく、他の耐震診断 NG の施設の方向性も同時に考えなければならないのでは？

- ・総合体育館は小学校等の体育館、市民会館はエコーセンターや他町のホールを借りる、消防本部庁舎は潮見の南出張所と代替施設があるが、市役所は代替施設がない。
- ・また、総合体育館、市民会館は他の関連団体の意見交換が必要となり、消防本部庁舎は大空町との協議や広域化の課題もあることから、そこを協議していかなければならない。

Q4. 年に1、2回しか役所に行かない。交通利便性と言うならば、中心市街地ではなく人口の多い潮見地区に建築すべきでは？

- ・昼間人口は、まちなか7割、高台3割
- ・夜間人口は、まちなか2割、高台8割
- ・この数字は検討委員会での検討材料のひとつとなると考えている。

Q5. 他の官庁施設も市庁舎と一緒に高台に移転すれば良い。

- ・他の官庁施設の移転建て替えに市は関与できない。

Q6. 金市館ビル跡地ありきで進んでいるのか？まちで買い物している人はあまり見かけない。商店街はこれまで何に取り組んできたのか。みんなが市は商店街のために庁舎を金市館ビル跡地に建てると不信に思っている。

- さまざまな観点から検討を行い、金市舘ビル跡地周辺敷地を適地として市の考え方を示した。
- 金市舘ビルの解体経過など含めてご説明しているとおおり、金市舘ビル跡地ありきということではない。
- らるあーと朝市の開催など、賑わいを創出する努力をしていると考えている。

Q7. 現庁舎の駐車場も狭いのに、金市舘ビル跡地ではもっと狭いのでは？

- 現状と同じ台数は確保できると考えている。

Q8. 南5条通りには埋設管がたくさんあり、移転費がかかるのでは？

- NTT 光ケーブルが埋設されており、移転経費がかからないような計画としたい。

Q9. 金市舘ビル跡地で高層建築物になると建築費が高くなるのでは？

- 低層にして面積が大きくなると基礎工事分が高くなる場合もあり、高層だから工事費が高くなるというわけではない。敷地や建物構造等によって変わる。

Q10. 金市舘ビル跡地の一画の事業主は立ち退きになると言っているようだが、どうなっているのか？

- 現在営業している事業所を買い取る考えはなく、市有地・金市舘ビル跡地を中心とした更地の中で計画を進めたい。

(ご意見) 人口減少により職員数が減るため、現状より面積を小さくしていくとのことだが、現状でも狭い庁舎の中で職員は仕事をしていると思う。